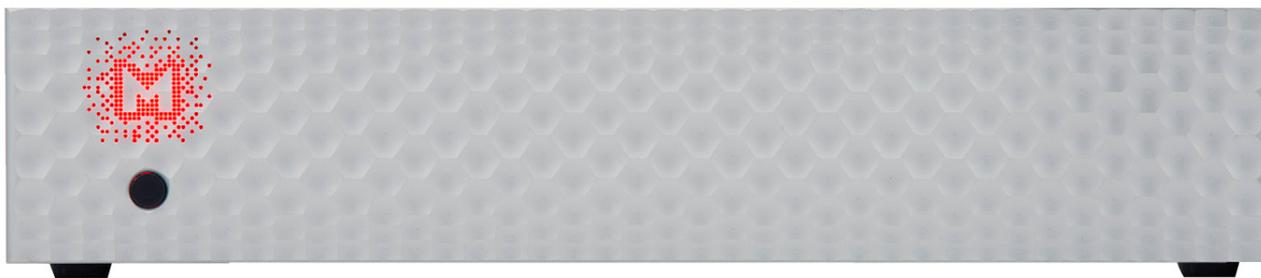


BROOKLYN AMP

COMPACT • Hi-RES • DUAL MONO • POWER AMPLIFIER

Owner's Manual



ユーザーマニュアル Ver. 1.2 / 2018年12月

© Mytek 2018

Brooklyn AmpのファームウェアはMytek USBコントロールパネル・アプリで簡単にアップデートが行えます。ファームウェアが更新されると、Mytekウェブサイトのsupportに更新ファームウェアが掲載されます。ファームウェア更新によりMytek製品の動作の詳細が変更されることがあり、これに伴い本マニュアルも定期的に更新されます。

ニュース、ドライバーのアップデート、テクニカルサポート、ヒント、その他の製品情報については、以下のウェブサイトをご覧ください。：

<https://www.mytekdigital.jp>

技術サポートが必要な場合、上記ウェブサイトのお問い合わせフォームからご連絡ください。

MYTEK

148 India St.
Brooklyn, NY
11222

tel. +1 (347) 384-2687

Brooklyn Ampを設置して使用する前に、本マニュアルに記載されているすべての情報を必ずご一読ください。

目次

1. はじめに	4
2. 同梱されているもの.....	5
3. 主な特長	5
4. クイックスタート	6
4.1 フロントパネル.....	6
4.2 リアパネル.....	6
4.3 ディップスイッチの設定	7
5. 各動作モードとその設定	7
6. USB	8
7. Windows および macOS でのファームウェア更新.....	8
8. 仕様	9
9. 製品の保証.....	10
安全に関する重要なお知らせ	10
警告.....	10
家庭での電気及び電子機器の廃棄物の処分に関する情報.....	11

1. はじめに

Mytek DigitalのBrooklyn Ampをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。また、Mytekユーザーのコミュニティへようこそ。

Brooklyn Ampは、「微小信号の再現性に優れ、色付けのない音ながら高い音楽性を持つ」というMytekのサウンドシグネチャーを継承したリファレンス・パワーアンプです。Brooklyn Ampのデュアルモノラルデザインは、D級アンプの音質に関して巷で取りざたされる低い評価を打ち破り、適切に設計されたD級増幅回路が最高のA級アンプに挑戦しうるもので、驚くべき音質を実現できることを証明するものです。このアンプは1/2ラックマウントサイズという小さな筐体に納められ、ブリーフケースに入るほどの小ささにもかかわらず、最も大型なスピーカー群をドライブできるほど高い駆動力を持っています。通常のスタンドアロン・パワーアンプとしてお使いいただけるだけでなく、弊社のBrooklyn DAC+やBrooklyn Bridgeと組み合わせることで、現代的なデジタルストリーミングとアナログレコード再生が可能な万能のコンパクトシステムを構築することができます。

Brooklyn Ampをお楽しみください。
お客様のお幸せをお祈り申し上げます。

Mytek Digital チーム一同

2. 同梱されているもの

- Brooklyn Amp本体（シルバー／ブラック）
- 専用電源コード
- ユーザーマニュアル（本紙）
- 保証書



3. 主な特長

- XLRバランスとRCAアンバランスの2つの入力を持つ本製品は、様々な場面や多様なシステムとの使用に最適です。

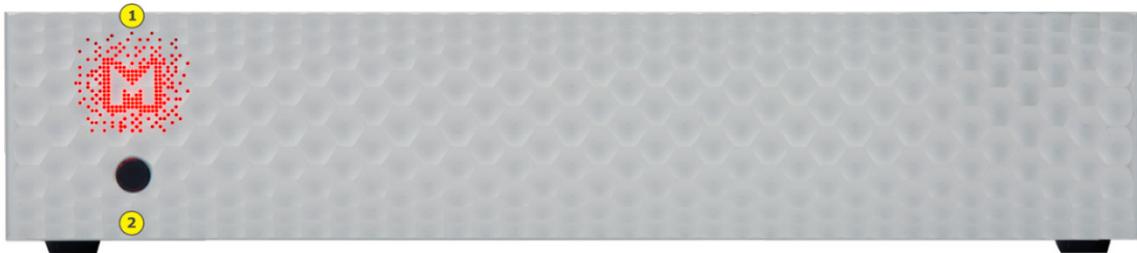
アナログ出力：XLRバランス、RCAアンバランス各1系統 同時出力

- 本製品には以下の3つの動作モードがあります。
 - STEREO 各チャンネルは独立に動作
 - BI-AMP 両チャンネルに同一のモノ信号を出力
 - BRIDGE 600Wの高出力モノラルパワーアンプとして動作
- ショート保護、DC保護、低電圧保護、温度保護、過負荷保護
- USBマイクロB端子を介してPCにインストールしたMytek Controlソフトにより、ファームウェア更新と個体識別が可能
- LEDバックライトのMytekロゴ電源インジケーター



4. クイックスタート

4.1 フロントパネル



1. Mytekロゴ

バックライトの色と輝度を調整できます。色はMytek Control Panel上の設定に従います。

<ロゴの色と輝度の変更を本体だけで行う手順>

パワーボタンを約3秒間長押しすると、Mロゴが点滅を始めます。パワーボタンを短く押ししていく度にMロゴの色が変わっていきます。色を決めたら再度パワーボタンを約3秒間長押しします。次にパワーオン時のMロゴの輝度を選択します。輝度は17段階になっており、最も暗い設定ではロゴは光りません。輝度を決めたら3秒間長押しすると、次にスタンバイ時の輝度を5段階から選びます。最も暗い設定ではロゴは光りません。スタンバイ時のロゴの輝度を決めたら、20秒ほど待つかパワーボタンを3秒間長押しすると設定がセーブされます。

2. パワーボタン

このボタンを押すことで、本機のオン・オフを行います。

4.2 リアパネル



- ① RCAアンバランスアナログ入力
- ② XLRバランスアナログ入力

ご注意！ : BRIDGEまたはBI-AMPモードで使用する場合、左チャンネル側だけ入力してください。

- ③ スピーカー出力端子
- ④ 電源インレット - 内蔵電源は100V AC から 240V ACの範囲で動作しますが、日本市場向けモデルとしての動作保証は100V時のみです。
- ⑤ ディップスイッチ - 動作モード・機能の変更時に使用します。
- ⑥ トリガー端子
- ⑦ USBマイクロBポート - PCにインストールしたMytek Control ソフトを使用する場合に 使用します。

4.3 ディップスイッチの設定

Brooklyn Ampのリアパネルには8個のディップスイッチがあります。各スイッチには以下の機能がアサインされています。

上位置=オフ（工場出荷時設定）

下位置=オン

- #1 上：USBコントロールが有効 下：ディップスイッチ機能が有効
- #2 上：電源トリガーが無効 下：電源トリガーが有効
- #3 当面未使用
- #4 当面未使用
- #5 ゲイン調整 上：0dB 下：+6dB
- #6 入力モード設定 上：バランスモード 下：アンバランスモード

ご注意！：XLR入力を使用する場合はディップスイッチをバランスモード（上）に、RCA入力を使用する場合はアンバランスモード（下）にしてください。

#7および#8 動作モード

- #7 上：通常のSTEREOモード
- #7 下：#8の設定により以下の動作モードとなる
 - ✓ #8 上：BI-AMPモード
 - ✓ #8 下：BRIDGEモード

5. 各動作モードとその設定

STEREOモード（出荷時設定）

左右各チャンネルは独立で動作し、通常のステレオアンプとして使用できます。

BRIDGEモード（2台のBrooklyn AMPが必要）

2つのチャンネルが連結され、2倍の出力となります。

設定：ディップスイッチの1番、7番、8番を下位置にします。

BI-AMPモード

左の入力信号を増幅して左右両チャンネルに出力します。2ウェイスピーカーでバイワイヤリング端子を持つものを

使用する際、スピーカーのジャンパーケーブルを外して、低域側端子、高域側端子を本機のそれぞれの端子に接続して使用します。この動作モードでは本機の右入力チャンネルは無効になります。

設定：ディップスイッチの1番、7番を下位置にします。入力は左チャンネルのXLR端子またはRCA端子どちらかに接続します。スピーカーケーブルはマイナス側を黒、プラス側を開けに接続します。

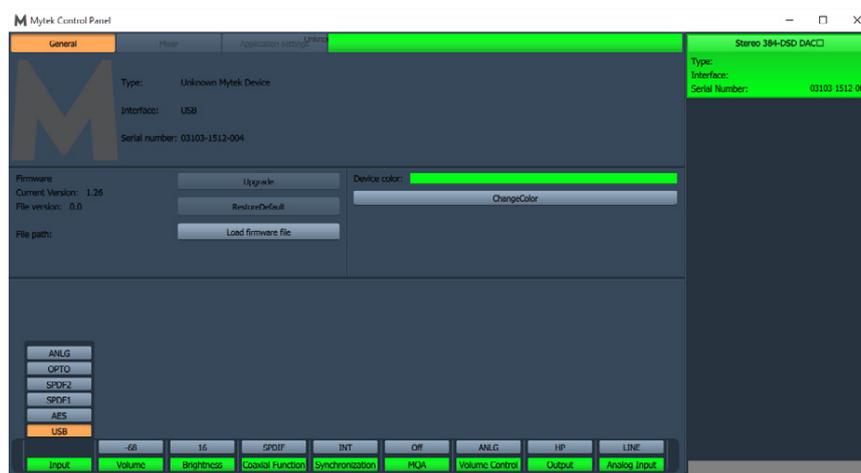
ご注意！：XLR入力とRCA入力を両方にケーブルを接続しないでください！本機が壊れる原因となります。

優れたオーディオ性能を発揮するために高品質なケーブルをご使用ください。

6. USB

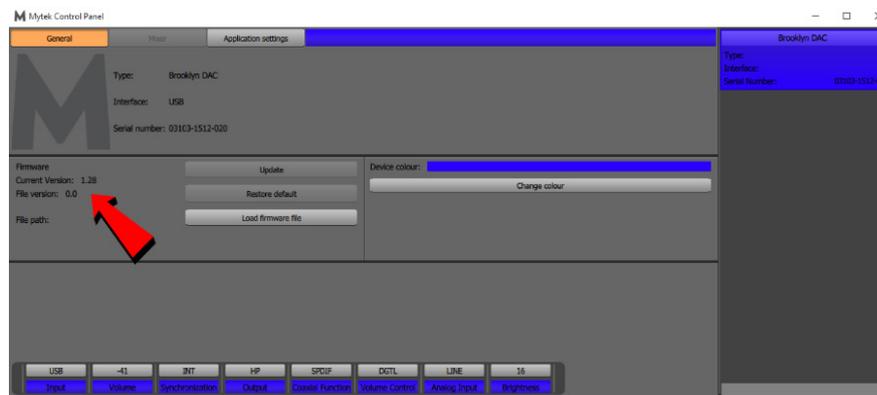
本機はMytek Control Panelアプリケーションソフトでコントロールすることが可能です。このソフトウェアは以下のサポートページからダウンロードしてインストールしてください。

<https://www.mytekdigital.jp/support/>



7. WindowsおよびmacOSでのファームウェア更新

本製品のファームウェアの現在のバージョンはMytekコントロールパネルの「General」タブから確認することができます。



- ファームウェアは、USB2.0ポートとMytekコントロールパネル・アプリケーションを使用してアップデートすることができます。これにはUSB2.0ドライバー（Windows PCの場合）とMytekコントロール・アプリケーションが事前にインストールされている必要があります。mytekdigital.comまたはmytekdigital.jpにアクセスして、最新のドライバーとファームウェアをダウンロードしてください。
- ファームウェアの更新を始める前に、接続しているパワードスピーカーやパワーアンプの電源を切ることをお勧めします。

以下のステップに従って、ファームウェア更新を行ってください。

1. mytekdigital.com またはmytekdigital.jp/supportから最新のファームウェアファイル(*.mfb) をダウンロードします。
2. 「Load firmware file」 ボタンをクリックし、新しいファームウェアをブラウズし、次に「Open」をクリックします。
3. 「Update」 ボタンを押して、本製品のメモリーにファームウェアをアップロードします。
4. ダイアログボックスが表示されたら、「Yes」をクリックし、選択を確定します。プログレスバーが現れ、フラッシュメモリーへの書き込み完了までどのくらい掛かるかを表示します。
5. 更新が完了すると、本製品は自動的に電源オフします。パワーボタンを1回押して電源を入れます。

8. 仕様

- 出力（STEREOおよびBI-AMPモード時） 1kHz@8, 4, 2Ω : 2 x 300W
（BRIDGEモード時） 1kHz@8, 4Ω : 1 x 600W
バースト出力（STEREOおよびBI-AMPモード時） 1kHz@8, 4, 2Ω : 2 x 500W
（BRIDGEモード時） 1kHz@8, 4Ω : 1 x 1000W
- 出力電圧（STEREOおよびBI-AMPモード時） 70Vp/140Vpp 無負荷時
（BRIDGEモード時） 140Vp/280Vpp 無負荷時
- 周波数特性 -3dB : 10Hz - 30kHz +0/-0.25dB
- 帯域上限 @-3dB 8Ω時 : 85kHz、4Ω時 : 65kHz、2Ω時 : 44kHz
- THD+N (1kHz@1W) : 0.002%
（典型値） : 0.04%未満 （20Hz - 20kHz 8Ω負荷 定格出力から-3dB）
- SN比: 121dB (A weighted 20Hz - 20kHz 8Ω負荷)
- 入力ゲイン調整 : 23dB (出荷時設定) 29dB ディップスイッチで選択可能
- 入力インピーダンス : 10kΩ
- 動作電圧 : 100V (~240Vで動作可能ですが、家庭用の100V環境以外での動作保証はいたしかねます)
- 外形寸法 [W x H x D] : 218 x 44 x 241 mm
- 重量 : 3 kg
- 保証期間 : 2年間

9. 製品の保証

全ての本製品は、出荷前に包括的な品質管理と完全なテストを受けています。購入日から2年間、製造上の欠陥および製造に使用された材料に対し、Mytekは最初の購入者に対し、当該本製品の保証を行います。

お客様の誤用、不正改造、事故による故障は、本保証の対象外となります。明示的か黙示的かを問わず、他の一切の保証を行いません。お使いの製品に問題があると思われる場合は、製品を購入された販売店にお問い合わせください。

この保証が適用されない場合でも、現時点までに製造されたすべてのユニットに対して、Mytekは修理サービスを提供します。Mytek修理センターは、アメリカ合衆国、ニューヨーク市ブルックリンのMytek本社、ポーランド、ワルシャワ市 (Mytek EU Distribution Office) にあります。

安全に関する重要なお知らせ

- この説明書を読み、保管し、記述内容に従ってください。
- 本製品の電源を入れる前に、すべての機器を接続してください。
- 本製品を湿気、雨、液体にさらさないでください。
- 清掃する場合は、乾いた布のみご使用ください。
- 液体や異物が本製品に混入した場合は、本製品の電源を切り、電源からプラグを抜きます。異物を除去するか液体が完全に乾燥するまで、本製品を操作しないでください。ご不明な点がございましたら、Mytek Digital にご連絡ください。
- 換気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
- ラジエータ、ヒーター、ストーブ、その他の熱を発生する機器（アンプを含む）など、熱源の近くには設置しないでください。
- 極性付き電源プラグまたはアース付き電源プラグの安全性を遵守してください。極性付きプラグには 2 つのブレードがあり、アース側が他方よりも広がっています。アース付きプラグには 2 つのブレードとアースピンがあります。この幅の広いブレードやアースピンは、安全のために用意されています。付属する電源ケーブルのプラグが壁コンセントに合わない場合は、古い壁コンセントを交換するために電気技師に相談してください。
- 電源ケーブルを踏んだり、電源プラグ、コンセント、および電源ケーブルが機器から出る箇所を挟んだりしないようにしてください。
- メーカーが指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
- 機器をカートに載せて動かす際には、カートが転倒して怪我をしないようにご注意ください。
- 雷雨や長期間使用しないときは、本製品の電源コードを抜いてください。
- すべての保守サービスは資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源ケーブルやプラグを破損した、液体をこぼした、異物が混入した、本製品を雨や湿気にさらしてしまった、正常に動作しなくなった、本製品を落下させてしまった場合など、本製品が何らかの損傷を受けた場合には修理が必要です。

警告

スピーカーやヘッドホンから過大な音圧が出ると、聴力障害の原因となります。本製品を安全にご使用いただくため、過度の音圧レベルで長時間のリスニングを行わないでください。

For the customers in the U.S.A. (アメリカ合衆国在住のお客様へ)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

このCEマーキング製品は、欧州共同体委員会が発行したEMC指令に準拠しています。この指令の遵守は、以下の欧州規格への適合を意味します。

- EN55103-1：電磁障害（エミッション）
- EN55103-2：電磁感受性（イミュニティ）

この製品は、E1（住宅）、E2（商業および軽工業）、E3（都市の屋外）、E4（制御されたEMC環境、例えばTVスタジオ）の電磁環境での使用を目的としています。

家庭での電気及び電子機器の廃棄物の処分に関する情報

製品、説明書にこのマークが記載されている場合、寿命となった製品や付属品を一般ゴミと一緒に廃棄することはできません。適切な廃棄処理によって貴重な資源を節約し、人体に対して悪影響が生じることを防ぐことができます。

有害物質を適切に処分して製品をリサイクルするために、ユーザーは電気および電子機器廃棄物の回収に協力する義務があります。詳細については、地元の行政機関、廃棄物処理業者、または小売業者にお問い合わせください。



